



JFRL 情報宅配

* 農林水産省 * (<http://www.maff.go.jp/>)

1. [「平成 30 年度現場ニーズ対応型研究開発」に係る意見募集について]

農林水産省では、平成 30 年度予算概算要求を行っている「戦略的プロジェクト研究推進事業」及び「知」の集積と活用によるイノベーション創出推進事業において、実施すべき研究課題の検討を行うため、意見募集がされました(9 月 29 日 全国説明会, 10 月 12 日意見募集終了)。参考までに資料をご覧ください。

<http://www.affrc.maff.go.jp/docs/press/171002.html>

平成 29 年 10 月 2 日 農林水産技術会議

2. [食育の推進 資料「我が国の食生活の現状と食育の推進について」を掲載しました]

<http://www.maff.go.jp/j/syokuiku/index.html#> (食育の推進)

<http://www.maff.go.jp/j/syokuiku/attach/pdf/index-8.pdf> (資料)

平成 29 年 10 月 農林水産省 消費・安全局消費者行政・食育課

* 厚生労働省 * (<http://www.mhlw.go.jp/>)

1. [食品衛生法改正懇談会の開催]

我が国の食品衛生管理水準を国際標準と整合的なものとするのが求められているなど、食品安全をめぐる環境に変化が見られる。このような状況に鑑み、今般、有識者を参集し、これまでに行われた「食品衛生管理の国際標準化に関する検討会」や「食品用器具及び容器包装の規制に関する検討会」での検討結果を踏まえつつ、幅広い観点から、中長期的に取り組むべき事項を含め、食品衛生法の改正の方向性等の検討を行う。食品安全をめぐる環境変化などを踏まえた食品衛生法の改正の方向性等が検討される。(9 月 14 日に第 1 回, 10 月 13 日に第 4 回が開催)

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/other-syokuhin.html?tid=478471>

平成 29 年 9 月 14 日～ 厚生労働省 医薬・生活衛生局 (生活衛生・食品安全)

2. [「今、改めて考える 食品中の放射性物質に対する現状と取組」を開催します]

東京、宮城、愛知、福岡で意見交換会を開催。参加者を募集中(東京会場は申込締切しています)

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000178413.html>

主催：消費者庁、内閣府食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省 共催：宮城県

3. [第 1 回食品用器具及び容器包装の規制の在り方に関する技術検討会]

ポジティブリスト制度の導入に当たっての技術的事項について更なる検討を行う。

(1) 制度の対象範囲及び具体的な仕組み, (2) 具体的なリストの管理の方法, (3) その他

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/other-syokuhin.html?tid=479899>

平成 29 年 9 月 25 日 医薬・生活衛生局食品基準審査課

4. [平成 29 年度第 1 回 水質基準逐次改正検討会の開催について]

10 月 31 日(火) 13:30~15:30 (傍聴申し込み〆切 10 月 24 日)

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000180815.html>

* 消費者庁 * (<http://www.caa.go.jp/>)

1. [「機能性表示食品に関する質疑応答集」]

<http://www.caa.go.jp/foods/index23.html> (機能性表示食品の届出をされる方へ)

http://www.caa.go.jp/foods/pdf/foods_index_23_170929_0001.pdf

平成 29 年 9 月 29 日 消食表第 463 号 消費者庁食品表示企画課長通知)

2. [新たな加工食品の原料原産地表示制度に関する情報]

http://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/quality/country_of_origin/index.html

食品表示企画課 (前号より URL 変更のため再掲)

* 研究成果発表等 *

1. FAMIC 平成 29 年度公開調査研究発表会【参加者募集中 11 月 17 日(金)まで】
<http://www.famic.go.jp/event/honbu/291121kenkyuukai/291121annai.pdf>
【日時】平成 29 年 11 月 21 日(火) 13 時 30 分～17 時 00 分
2. 農林水産省 レギュラトリーサイエンス研究成果報告会【申込締切 11 月 17 日(金)先着順】
<http://www.maff.go.jp/j/press/syouan/gijyutu/171011.html>
【日時】平成 29 年 11 月 21 日(火) 10 時 30 分～17 時 00 分(予定)
3. 農研機構 食品研究部門研究成果展示会 2017
<http://www.naro.affrc.go.jp/nfri-neo/seikatenji/>
【日時】平成 29 年 11 月 2 日(木) 9 時 30 分～16 時 00 分

* 第 176 号のトピックス *

【分析ナビ～お役立ち機能の紹介～】

弊財団で、Web での分析試験申込み「分析ナビ@jfrl」のサービスを開始して 8 年がたちました。今回は分析ナビ Web 上でのお申込みと、お客様のお役にたつ機能についてご案内いたします。

★「分析ナビ@jfrl」とは★

・お申込みの履歴を Web 上で一元管理／ご依頼案件の進捗確認ができます。過去の依頼内容をコピーできるので申込みが簡単です。

・試験結果を Web 上に掲載(オプション機能。PC への設定が必要です)／分析結果は CSV ファイルにダウンロードできるので転記ミスなく数値を活用できます。また、成績書を PDF で受け取ることで、電子データとしてファイルすることができます。

お申込みの履歴と結果をセットで一元管理することができます。

★お役立ち機能★

①お問合せ機能

メールによる「お問い合わせ」ができます。ご依頼内容についての問合せ以外にも「こんな試験はできるのだろうか？」等、ご依頼前のお問合せにもご利用いただけます。

②見積もり依頼機能

見積もり依頼も分析ナビで。「見積もり依頼→申込み」も同じ入力画面を利用でき便利です。

③グループ利用(グループ化)機能

社内で依頼の情報を共有化する機能です。メンバーはグループ全員の依頼状況を確認することができます。

「結果閲覧機能」をご利用いただいているお客様は、加えてグループ全員の中間報告が確認できます。

④情報提供

情報宅配, JFRL ニュース, セミナー, 講演会のご案内を掲載した「情報の泉」をご利用ください。

⑤よく依頼する試験内容を登録したい

ご依頼頻度の高い試験項目を「お客様専用」として登録することができます(一部設定ができない分析項目もございます)。お気軽にご相談ください。

★コース変更のご案内★

分析ナビは、「お申込みコース」と「結果ご利用コース」があります。すでに「お申込みコース」をご利用いただいているお客様は、是非便利な「結果ご利用コース」への変更をご検討ください。

「分析ナビ@jfrl」のご利用案内, ご利用コースの変更, グループ化の申込, 新規申込みはホームページをご覧ください。 <http://www.jfrr.or.jp/guide/navi.html>

日本食品分析センターは今年 60 周年を迎えます。分析試験の技術向上に加え、お客様のご利用しやすいサービスの向上にも努めてまいります。



「技術成果発表会(東京)」・「技術交流サロン(大阪)」は、2018 年秋に開催を予定しております。ご期待ください。

配信元：一般財団法人日本食品分析センター (<http://www.jfrr.or.jp>)

内容に関するお問合せは、お客様サービス部 業務推進課までファクシミリでお願い致します。

業務推進課 Fax No. 03-3469-7268 まで